

『団地を大きな一つの家族に』

～小規模多機能型居宅介護からのチャレンジ～



株式会社ぐるんとびー 代表取締役 菅原健介

自己紹介

1. 東海大学デンマーク校
2. 理学療法士 回復期リハビリテーション病院
3. 2011 東日本大震災 キャンパスコーディネーター
4. 2015 (株)ぐるんとびー起業

小規模多機能型居宅介護 **ぐるんとびー駒寄**

- ・藤沢市小規模多機能連絡会 会長
- ・藤沢型地域包括ケアシステム検討委員会 委員
- ・藤沢市湘南大庭地区郷土作り推進委員会 委員
- ・藤沢市湘南大庭地区避難所施設運営委員会 委員
- ・パークサイド駒寄自治会 役員(総務、防災)



高齡化率
藤沢トップ
28.94%

神奈川県藤沢市
人口 426,162人
高齡化率 23.49%

小規模多機能ホーム



団地の6階
ぐるんとびー

利用者
1階、4階、6階

5階 自宅
4階 母宅
3階 社員寮
(団地在住の利用者は
4/29人のみ。)

UR都市機構パークサイド駒寄団地(260世帯)

高齢化率:約70%

*自治会情報、UR都市機構は未公表

小規模多機能ホーム



小規模多機能型居宅介護 「ぐるんとびー駒寄」の紹介

開設：平成27年7月1日

立地：築20年のUR団地のひと部屋3LDKのマンション（93㎡）

定員：登録29名 通い15名 泊り5名

対象者：要支援1～要介護5

（団地のこどもや高齢者も遊びにきます）

団地のひと部屋を拠点としながら

デイサービス、訪問介護、宿泊のサービスを一体的に提供しています

小規模多機能ホーム





病院からの退院初期
家族のレスパイトなど
5名まで宿泊も可能

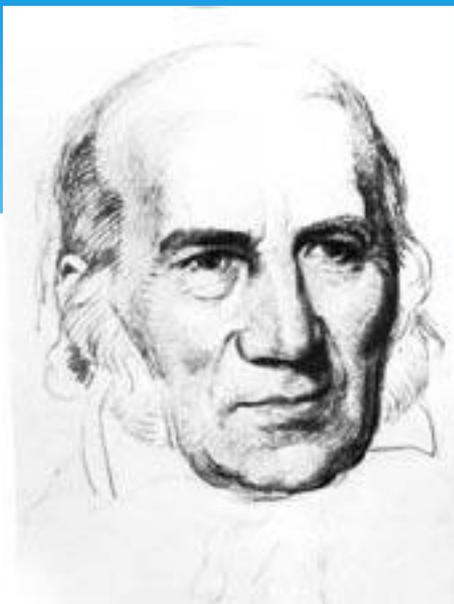


小規模多機能型居宅介護 「ぐるんとびー」名前の由来



小規模多機能ホーム





デンマークの父と呼ばれる

ニコライ・F・グルントヴィ!

小規模多機能ホーム



楽しく『生きる』ための教育

小規模多機能ホーム



暗記やテストが**無い**！？

小規模多機能ホーム



**正しさや正解なんて
時代や場所でいくらでも変わる**



デンマークの保育園では



常識なんて変わる！

- 子どもが**生**まれると・・・
- 高齢者**ケア**では・・・胃瘦、食事介助



高齢化率は今から**倍**増する

僕らが向き合う社会は

そんな前例のない社会



常識や前例に捉われず

自分で考え、行動できる

クリエイティブな人材が

求められる時代

小規模多機能ホーム



ぐるんとびーが大切にしていること

高齢者介護を通じて 『子どもを育てる』

*自分で考え、判断し、動けるこどもを育てる

小規模多機能ホーム



3ヶ月の赤ちゃんとお勤
こどもを育てやすい職場・団地
地域が『ぐるんと』家族に







こどもたち同士の
成長の場にも

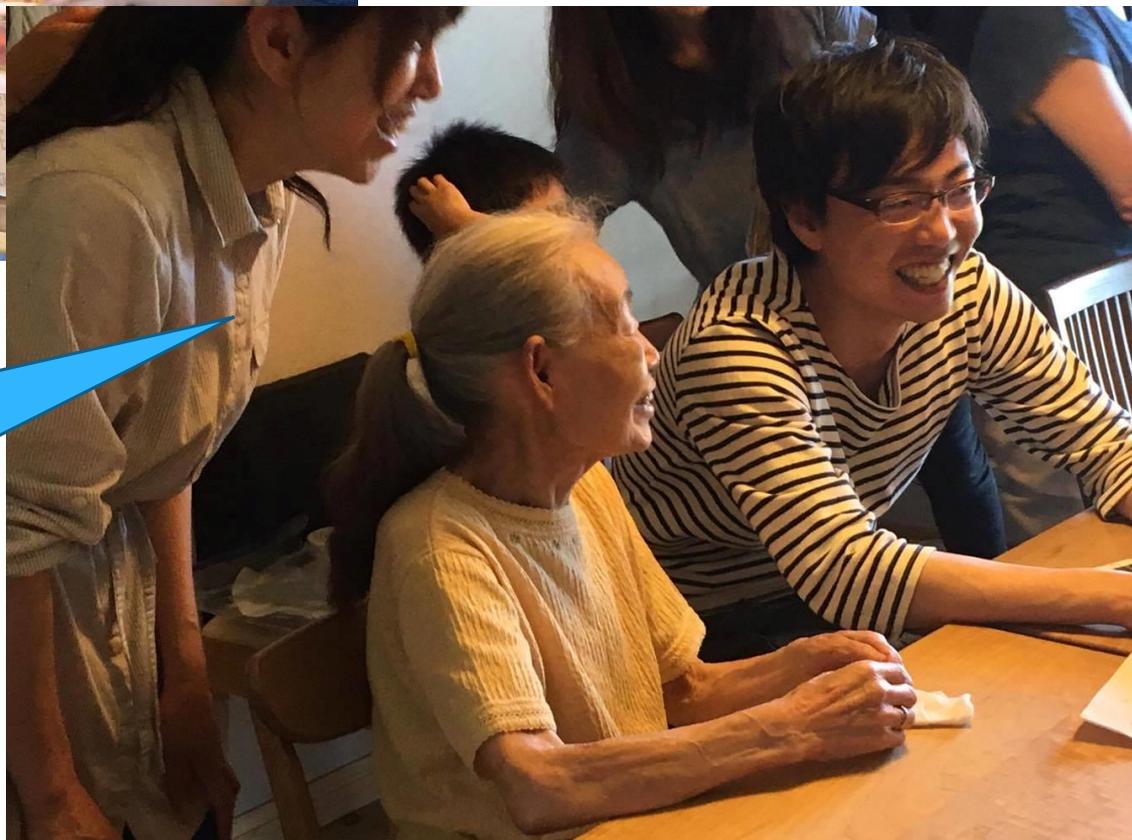


多世代で 臨床美術



小規模多機能ホーム





地域のお医者さん
も参加



こどもたちの生活の中に自然と介護がある

『介護』のこと教えて・・・
必要だと感じるから『学びたくなる』

小規模多機能として大切にしていること

ひとりひとりの**生活**に合わせる

地域全てが介護施設
～**毎日**が外出・外食～

小規模多機能ホーム









BoardWalk

RESTAURANT KITCHEN

café BoardWalk

くりえいと

6-2

お祭り

NOT DIG





ひとりひとりの生活の場へ出ていく



毎日の生活そのものが
リハビリテーション

